

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【公表番号】特表2008-522731(P2008-522731A)

【公表日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-026

【出願番号】特願2007-545528(P2007-545528)

【国際特許分類】

A 6 1 M 37/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 37/00

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月3日(2008.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有効成分の皮膚内への、又は皮膚を通した送達に使用するのに好適な医療用デバイスであって、

第 1 の主面と第 2 の主面を有し、前記第 1 の主面が第 1 の部分と可撓性の第 2 の部分を含む、延長部材、

前記延長部材の前記第 1 の主面の前記第 1 の部分から延びるアレイ保持部材であって、アレイ表面を含み、該アレイ表面から少なくとも 1 つのマイクロニードルが延びる、前記アレイ保持部材、および、

前記延長部材の前記第 1 の主面の前記第 2 の部分に配置され、前記少なくとも 1 つのマイクロニードルが角質層を通して挿入されるとき哺乳動物の皮膚への前記デバイスの接着取り付けを容易にする、感圧接着剤、を含む、医療用デバイス。

【請求項 2】

前記延長部材と前記アレイ保持部材が、アクリロニトリル - ブタジエン - スチレン (A B S) ポリマー、ポリフェニルスルフィド、ポリカーボネート、ポリプロピレン、アセタール、アクリル、ポリエーテルイミド、ポリブチレンテレフタレート、ポリエチレンテレフタレート、およびこれらの 2 種類以上の組み合わせからなる群から選択される材料を含む一体構成を含む、請求項 1 に記載の医療用デバイス。

【請求項 3】

前記アレイの表面が、前記アレイ表面から延びる複数の同一構成のマイクロニードルを含む、請求項 1 に記載の医療用デバイス。

【請求項 4】

前記同一構成のマイクロニードルの少なくとも一部に保持された有効成分を更に含む、請求項 3 に記載の医療用デバイス。

【請求項 5】

前記アレイ表面が、前記アレイ表面から延びる複数のマイクロニードルを含む、請求項 1 に記載の医療用デバイス。

【請求項 6】

前記マイクロニードルが先細りの構造を含み、各マイクロニードルの外面に少なくとも

1つのチャンネルが形成されている、請求項5に記載の医療用デバイス。

【請求項7】

前記マイクロニードルが細長い基部を含み、各マイクロニードルの前記少なくとも1つのチャンネルが各細長い基部の端部の1つから前記マイクロニードルの先端まで延びる、請求項6に記載の医療用デバイス。

【請求項8】

前記マイクロニードルのアスペクト比が、2：1以上である、請求項5に記載の医療用デバイス。

【請求項9】

第1の主面と第2の主面を有する可撓性バックング部材を更に含み、前記可撓性バックング部材の前記第1の主面の少なくとも一部が、前記延長部材の前記第2の主面に貼られており、前記可撓性バックング部材が前記延長部材の外縁を越えて延びる、請求項1に記載の医療用デバイス。

【請求項10】

前記可撓性バックング部材の前記第1の主面の少なくとも一部を被覆する感圧接着剤層を更に含む、請求項9に記載の医療用デバイス。